

2020年までに塗料中の鉛の廃絶を目指す



国連環境計画(UNEP)と世界保健機関(WHO)が主導する「Global Alliance to Eliminate Lead Paint (GAELP)」(鉛含有塗料の廃絶に取り組む国際活動)は、2020年までに世界から鉛含有塗料を廃絶するという目標を「地球市民・アースデイ 2015」で4月18日に発表しました。

UNEPは、鉛含有塗料については、コスト的にも入手容易性においても代替化が可能な状況にあるものの、いまだ多くの国々で家屋や学校、玩具などの塗装使用が認められているとし、関係機関と協力しながら、鉛含有塗料の製造や販売の廃絶に取り組むと述べています。

当社では、製品分析に加えて、排水、下水、環境水、産業廃棄物等の様々な種類の分析について、長年の経験と実績があります。

お気軽にお問い合わせください。

資料 平成27年4月21日付 UNEP ニュースリリース
 平成27年5月14日付 ワールドエコスコープ
 平成27年4月18日付 EIC ネット

化学分析箇所 竹下尚長

水道 GLP における亜硝酸態窒素の認定範囲の拡大が承認されました！

当社では、2012年に水道 GLP(水道水質検査優良試験所規範)の認定を取得しましたが、この度、2014年4月に水道法の改正において追加された亜硝酸態窒素においても拡大申請が承認され、高い信頼性と精度が確保されていることを第三者機関(日本水道協会)から認められました。

